

月日	発表者	問合せ先	
		電話番号	担当者
令和4年10月17日(月) 午後2時	関西広域連合広域産業振興局 ものづくり支援課 (大阪府商工労働部中小企業支援室 ものづくり支援課)	06-6210-9471	課長補佐 野地 総括主査 山本

産業技術支援フェア in KANSAI 2022－ものづくり×「いのちに力を与える」－の開催

広域産業振興局では、(国研)産業技術総合研究所や関西広域連合域内等の11の公設試験研究機関が一堂に会し、研究業務を含む技術支援について各機関のトピックス及び重要な技術を紹介する「産業技術支援フェア in KANSAI 2022－ものづくり×「いのちに力を与える」－」を今年度も開催します。

環境、エネルギー及びくらしにかかわるものづくりにおいて、SDGs〔Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)〕に示される様々な社会課題を解決する技術について皆様と共に考える場とし、新型コロナウイルスの影響で様々な活動が制限される中、独創的な発想を持って人間の可能性を広げる「いのちに力を与える」技術と豊かな生活に通じる「もの」の意味・意義を考え、斬新なものづくり技術をデザインする機会を提供します。

関西から、企業、(国研)産業技術総合研究所及び公設試験研究機関で構成されるネットワークを通じて、ものづくり技術を大きく発展させ、大阪・関西万博が目指す「いのち輝く未来社会のデザイン」に大きく貢献したいと考えます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

■開催概要

関西圏の公設試験研究機関における環境、エネルギー及びくらしに関するパネル展示と講演会を、実地とオンラインの併用によるハイブリッド形式で開催します。講演会はライブ配信後、オンデマンド録画配信を行います。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大の状況等によってはWebのみの開催に変更する場合があります。

1 実地開催

日時 令和4年11月11日(金) 10:00～16:30

場所 大阪産業創造館 3階・4階・6階

大阪市中央区本町1-4-5

内容

(1) パネル展示(3部制/各部定員200名)

(2) 講演会(12:55～15:05) ※ライブ配信・オンデマンド録画配信あり

13:00～13:30 「メタバースの産業への応用ーリアルバースへの期待ー」

(株)三菱総合研究所先進技術センター 中村 裕彦氏

13:30～14:00 「ひとの力を高める人間拡張を、ものづくりに力を与えるサービス化で実装する」

(国研)産業技術総合研究所人間拡張研究センター 持丸 正明氏

14:00～14:30 「社会実装が進むコミュニケーションロボット『RoBoHoN』」
シャープ（株）通信事業本部 亀井 俊之氏

14:30～15:00 「新しい社会でも、ものづくりを支える中小企業ネットワーク」
（株）ロダン 21 横田 久美子氏

2 オンライン開催

パネル展示期間 令和4年11月4日（金）～12月9日（金）

WEB講演会 令和4年11月11日（金）12:55～15:05（ライブ配信）

ライブ配信後～令和4年12月9日（金）（オンデマンド録画配信）

※詳細は別添パンフレットをご参照ください。

■参加費 すべて無料

■お申し込み 産創館ホームページ <https://www.sansokan.jp/>からお願いします。

■お問合せ先

1 お申し込みに関して

大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館13階

電話：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899 E-MAIL：ope@sansokan.jp

受付：10:00～17:30（土日祝除く）

2 内容に関して

産業技術支援フェア in KANSAI 事務局 E-MAIL：sdgs-kansai-ml@aist.go.jp

■主催

国立研究開発法人産業技術総合研究所、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、関西広域連合、
大阪産業創造館（公益財団法人大阪産業局）、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、
一般社団法人関西経済同友会

■後援

経済産業省 近畿経済産業局、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部、
国立研究開発法人科学技術振興機構、独立行政法人製品評価技術基盤機構、
独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部、公益財団法人新産業創造研究機構、
独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、独立行政法人日本貿易振興機構 大阪本部、
一般財団法人日本規格協会、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、
一般財団法人大阪科学技術センター、関西SDGsプラットフォーム、
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務局、関西イノベーションイニシアティブ、
株式会社りそな銀行、株式会社池田泉州銀行、大阪信用金庫

■協力

関西・共創の森（METI, INPIT, AIST, NITE, NEDO, JETRO, SMRJ, JST）

■出展機関

国立研究開発法人産業技術総合研究所、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、
福井県工業技術センター、滋賀県工業技術総合センター、滋賀県東北部工業技術センター、
京都府中小企業技術センター、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、兵庫県立工業技術センター、
奈良県産業振興総合センター、和歌山県工業技術センター、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター、
徳島県立工業技術センター

SDGs (Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標) について

国際社会全体が取り組むべき行動計画として「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が、2015年に国連で採択されました。この中で、17のゴールと169のターゲットを掲げたSDGsが示されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



お申込みはWebサイトから

https://www.sansokan.jp/events/eve_detail.san?H_A_NO=38041

サンソウカン

検索

サンソウカンホームページから
イベントNo.38041で検索



お申込みには「大阪産業創造館」のユーザー登録が必要です（無料）。

ご登録いただきますと次回以降のセミナーお申込みにユーザー IDで簡単にお手続きいただけるほか、当館のさまざまなサービスをご利用いただけます。

なお、お客様の個人情報は右記の目的で利用します。

- メールマガジン・イベント案内や、その他各種サービスのご案内をお届けするため
- 各種会員制サービスへの登録の確認やサービスを提供するため
- 当財団のサービスなどに関する満足度を調査するため
- お客様のご利用情報を把握し、サービスの改善や新サービスの開発を役立てるため
- ご応募いただいた懸賞などに対する景品等をお送りするため
- 各種サービスのご請求・お支払いとその確認をするため
- 調査のご協力をお願いや調査結果を公表するため
- 当財団のプライバシーポリシーは下記に記載しています。
<https://www.sansokan.jp/privacy/>

※お申込みいただくお客様の情報は、主催者機関にて共有させていただきますので、ご了承の上、お申込みください。

お申込みに関する
お問い合わせ

大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館13階
電話：06-6264-9911 FAX:06-6264-9899 E-MAIL:ope@sansokan.jp
受付：10:00～17:30（土日祝除く）

内容に関する
お問い合わせ

産業技術支援フェア in KANSAI 事務局

sdgs-kansai-ml@aist.go.jp

産業技術支援 フェア in KANSAI 2022

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

ものづくり

「いのちに力を与える」

「いのちに力を与える」技術は、大阪・関西万博の目標でもあり、未来社会のあり方として広く取り組まれている **SDGs** [Sustainable Development Goals (持続可能な17の世界的開発目標)] の達成において、重要な鍵を握っています。これは、デジタル技術など最新技術の活用によって人間の可能性を拡張することにより、ビジネスの可能性を広げるものであり、現実のものにするには優れたモノづくりが必要です。このフェアでの展示技術は、SDGs達成に資する各機関一押しの技術です。このフェアを機会に一緒に未来につながる、今までにない産業技術を考えてみませんか？

参加費
無料

※完全事前申込制

リアル会場開催

講演会、パネル展示

開催日 2022年
11月11日 金

会場 **大阪産業創造館**
(受付:4Fイベントホール)
大阪市中央区本町1-4-5

時間 **10:00～16:30**
※パネル展示は3部制

定員 各部 **200名**

オンライン開催

eパネル展示

展示期間 2022年
11月4日 金～12月9日 金

WEB講演会 (ライブ配信)

開催日時 2022年
11月11日 金 12:55～15:05

WEB講演会 (オンデマンド録画配信)

視聴日時 **ライブ配信後～12月9日 金**

出展機関

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所
福井県工業技術センター
滋賀県工業技術総合センター
滋賀県東部工業技術センター
京都府中小企業技術センター
地方独立行政法人 京都市産業技術研究所
兵庫県立工業技術センター
奈良県産業振興総合センター
和歌山県工業技術センター
地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター
徳島県立工業技術センター

※リアル会場、オンラインどちらに申込されても、全ての方にオンライン開催のURLを開催前までにお送りいたします。

主催

国立研究開発法人 産業技術総合研究所、地方独立行政法人 大阪産業技術研究所、大阪産業創造館（公益財団法人 大阪産業局）、関西広域連合、公益社団法人 関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人 関西経済同友会

協力

関西・共創の森 (METI, INPIT, AIST, NITE, NEDO, JETRO, SMRJ, JST)

後援

経済産業省 近畿経済産業局、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部、国立研究開発法人 科学技術振興機構、独立行政法人 製品評価技術基盤機構、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部、公益財団法人 新産業創造研究機構、独立行政法人 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部、一般財団法人 日本規格協会、公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構、一般財団法人 大阪科学技術センター、関西SDGsプラットフォーム、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会事務局、関西イノベーションイニシアティブ、株式会社りそな銀行、株式会社池田泉州銀行、大阪信用金庫

産業技術支援フェア in KANSAI のねらい

「産業技術支援フェア in KANSAI」は、産総研、大阪技術研、および関西圏の公設試が一堂に会し、研究業務を含む技術支援について各機関のトピックスおよび重要な技術について紹介する場として開催しています。昨年度に引き続き、本年度も、実地およびWeb開催によるハイブリッド形式で行います。

本フェアは、環境、エネルギー、およびくらしに関わるモノづくりにおいて、SDGs〔Sustainable Development Goals（持続可能な17の世界的開発目標）〕に示される様々な社会課題の解決に展開できる技術について、皆様と共に考える場として開催します。現時点では、新型コロナウイルスの影響で様々な活動について制限せざるを得ませんが、このような時にこそ、独創的な発想をもって、人間の可能性を広げる「いのちに力を与える」技術と豊かな生活に通じる「モノ」の意味・意義を考え、斬新なもののづくり技術をデザインしてみませんか？

ここ、関西から、企業、産総研、および公設試から構成されるネットワークを通じて、モノづくり技術を大きく発展させ、是非ともこの苦難を乗り越り、大阪・関西万博が目指す「いのち輝く未来社会のデザイン」に大きく貢献したいと考えます。

パネル展示

A 環境

A01	光による生分解性プラスチックの分解制御	【産総研】	A11	低環境負荷めっき浴で耐変色・耐食性向上	【大阪】
A02	熱に強いプラスチック分解酵素を創る	【産総研】	A12	循環型ものづくりプロセスの構築	【産総研】
A03	水系ポリマー材料を光で自由自在に制御	【産総研】	A13	ナノ多孔質電極による選択的イオン吸着	【産総研】
A04	樹脂の複合化で塗装なしでも耐候性を向上	【大阪】	A14	構造物内部の音源を外表面の振動から探査	【大阪】
A05	壊れにくい炭素繊維強化プラスチック	【福井】	A15	現場にフィットするIoTシステムの開発支援	【奈良】
A06	発光タンパク質とセルロースの複合化新素材	【産総研】	A16	太陽光で発電するカーテン	【福井】
A07	未利用の植物バイオマスをリン資源に活用	【大阪】	A17	FT-IRで光架橋反応をリアルタイム追跡	【大阪】
A08	紫外域透過性を有する低融点ガラス	【産総研】	A18	ヘッドスペースGCで放出物を定量	【大阪】
A09	3次元微細溝で保油性に優れた金型を実現	【大阪】	A19	鋳造工程の「経験と勘」を数値化	【滋賀東北】
A10	湿式表面処理で汎用ステンレス鋼の高耐食化	【鳥取】	A20	LEDサポートセンターにおける開発支援	【徳島】

B エネルギー

B01	新電池技術創作工房	【産総研】	B10	金属箔を挟んでセラミックスを強固に接合	【大阪】
B02	全固体電池高性能化のための新材料技術	【産総研】	B11	セラミックス高耐熱接合用Si基フィラー	【京都市】
B03	電池劣化の非破壊イメージングを実現	【産総研】	B12	ろう付による鉄-アルミニウム接合技術	【大阪】
B04	リチウムイオン二次電池の研究開発を支援	【大阪】	B13	レーザを用いた超硬合金の肉盛層形成技術	【大阪】
B05	再エネを利用して高効率グリーンメタン製造	【産総研】	B14	高電導率・高強度の銅合金3D積層造形技術	【大阪】
B06	熱電発電による熱・資源循環とSDGs	【産総研】	B15	電気絶縁材料の劣化診断技術を高精度化	【大阪】
B07	地中熱ポテンシャルの「見える化」	【産総研】	B16	電気刺激で簡単に剥がせる強粘着テープ	【大阪】
B08	金属系放熱材料の高機能化を実現	【大阪】	B17	フロー技術による効率的な光還元反応	【和歌山】
B09	ダイヤモンド大型結晶とデバイス性能実証	【産総研】			

講演会一覧

『デジタルとモノづくりが生み出す新しいサービス、人間の可能性を広げる産業へ』

時間	所属機関	講演者	タイトル（講演内容）
12:55～13:00	(国研)産業技術総合研究所	辰巳 国昭	開会の挨拶
13:00～13:30	(株)三菱総合研究所先進技術センター	中村 裕彦 氏	メタバースの産業への応用 ーリアルバースへの期待ー
13:30～14:00	(国研)産業技術総合研究所人間拡張研究センター	持丸 正明 氏	ひとの力を高める人間拡張を、ものづくりに力を与えるサービス化で実装する
14:00～14:30	シャープ（株）通信事業本部	亀井 俊之 氏	社会実装が進むコミュニケーションロボット『RoBoHoN』
14:30～15:00	(株)ロダン 21	横田久美子 氏	新しい社会でも、ものづくりを支える中小企業ネットワーク
15:00～15:05	(地独)大阪産業技術研究所	小林 哲彦	閉会の挨拶

※プログラム内容は都合により変更になる場合があります。

C くらし

C01	ウイルス対策の効果を簡便・安全に評価	【産総研】	C14	冷凍ブロックリーの弱点を克服しました	【鳥取】
C02	核酸吸着体でPCR検査の前処理を簡便化	【大阪】	C15	県産黒毛和牛の個体識別をスマート化	【兵庫】
C03	医療・バイオ分析用の低吸着樹脂の製品化	【大阪】	C16	深層学習による工具摩耗判定システム	【大阪】
C04	抗生物質代替バイオフィルム抑制物質の探索	【大阪】	C17	深層学習で外観検査の高度自動化を実現	【大阪】
C05	汎用機器で簡便に抗菌性を評価	【滋賀東北】	C18	テキスタイルのお手軽AI外観検査	【京都市】
C06	タンパク質の濃度・純度の精密測定	【産総研】	C19	強撚綿糸で織物の表面凹凸を制御	【兵庫】
C07	広い波長域で樹脂の劣化状態を把握	【京都府】	C20	ダイヤモンドライクカーボンで作る光学薄膜	【大阪】
C08	熱硬化性樹脂の超耐熱化に成功	【大阪】	C21	そっと見守って助けるエレクトロニクス	【産総研】
C09	金属／半導体界面の組成・電気特性を可視化	【大阪】	C22	残留性の高い有機フッ素化合物を高効率分解	【京都府】
C10	密封パッケージの信頼性と製品寿命の評価	【産総研】	C23	輸送振動調査の省力化を目指して	【大阪】
C11	高香気成分生産酵母の育種と製品化	【滋賀】	C24	活断層を知って内陸直下の地震に備える	【産総研】
C12	奈良県産ジャクヤクの花の機能性評価	【奈良】	C25	地下水の水質から地下深層の動きを探る	【産総研】
C13	ウメ剪定枝を活用した燻製用チップ	【和歌山】	C26	くらしを支える地下水の「見える化」	【産総研】

S 連携・機関紹介

S01	ゼロエミッション社会の実現に向けて	【産総研】	S08	「機会」を産み出す「機械」を創る	【産総研】
S02	健康長寿とバイオエコノミー社会を目指して	【産総研】	S09	AIを活用した製造現場の加工条件最適化	【産総研】
S03	人と共栄する情報・人間工学領域	【産総研】	S10	光技術でコンピュータを飛躍的に高性能化	【産総研】
S04	世界トップレベルのAI計算基盤「ABCI」	【産総研】	S11	安全で豊かな社会を支える地質情報	【産総研】
S05	企業の製造プロセスの高度化を支援	【産総研】	S12	安全な生活や産業の高度化を支える計量標準	【産総研】
S06	カーボンニュートラルの早期実現に向けて	【産総研】	S13	ものづくり企業のDX促進を目指して	【徳島】
S07	素材開発をDX化しませんか？	【産総研】	S14	3DスキャナーでVR・ARデータを作成	【滋賀】